

# 平成 28 年度予算に対する意見

第 78 回定例会  
平成 28 年 3 月 25 日

予算特別委員会

## 1 総括的事項

養父市議会予算特別委員会は、3月3日から9日までの間、付託された平成28年度一般会計と6特別会計及び企業会計の総額290億6,748万6,000円の当初予算について、慎重に審査を行った。

まず、一般会計歳入歳出予算総額は178億8,000万円で、平成27年度当初予算の191億8,200万円より13億200万円減少している。これは、ケーブルテレビ民間化事業、防災行政告知放送システム整備などの大型事業の終了により予算が減少したことが影響している。

歳入の概要は、市税や使用料・手数料、諸収入などの自主財源が38億7,683万円の21.6%で、地方交付税、市債、国・県支出金などの依存財源が140億317万円の78.4%となっている。

一方、歳出は人件費、公債費、扶助費の義務的経費が81億7,821万円で45.7%、普通建設事業費及び災害復旧費の投資的経費が9億873万円で5.1%、そして補助費、繰出金、物件費などのその他経費が87億9,306万円で49.2%を占めている。

このような中、平成28年度は「市民総活躍によるまち・ひと・しごと・ふるさとの創生」を市政のテーマとし、5つの柱を定め「人口減少対策と地域経済の活性化」に向けた事業を重点的に実施するための予算となっている。

住民サービスや住民福祉の増進を図るとともに、養父市に暮らす人々が、夢と希望を持ちながら安全・安心に暮らせるまちづくりを期待する。

## 2 個別的事項

### 【議案第8号 平成28年度養父市一般会計予算】

- (1) 「まち・ひと・しごと・ふるさと養父市創生総合戦略」に基づき、62の創生事業を展開していくが、養父市の課題である人口減少問題と地域経済問題に対処する施策であるため、積極的に進められたい。
- (2) 養父市は、子育て支援、定住促進、ふるさと納税などに積極的に取り組んでいる。それらの施策をわかりやすくするため、ホームページの充実を図られたい。

- (3) 養父市の伝統産業であった養蚕産業の再生の可能性に向けた検討を行うとあるが、市民も積極的に参加できる仕組みの中で養蚕の振興を図り、新たな養父市ブランドの確立に向け努力されたい。
- (4) 介護人材確保事業は、U・Iターン者を介護事業者が雇用し、資格取得等を支援する制度であるため、定住の促進と不足している介護福祉士等の人材確保に向け、関係機関と連携して積極的に取り組まされたい。
- (5) 出産後の支援策として、病院でのケアを希望する「宿泊型」と家庭に向く「訪問型」は、産後ケアを充実する重要な施策であるため該当者への周知を徹底されたい。
- (6) 養父市は朝倉山椒の発祥地であるが、現在は但馬地域で生産振興が行われており、但馬全体の平成27年度販売実績は約10.7tである。朝倉山椒の原産地である養父市として、優位性のある生産量とシェアを確保するとともに、安定販売が可能な販路づくりと世界ブランド化を目指した力強い取り組みを期待する。
- (7) 養父市の基幹産業である農業は、国家戦略特区に指定され2年間の集中取り組み期間が終了する。11の特定事業者が現地法人を設立し、大きな成果が期待されている。  
今後は耕作放棄地や遊休農地の解消と雇用の拡大を図り、6次産業化に向けた中山間地域の新たな農業モデルとして取り組みを強化し、成功に向け努力されたい。
- (8) 地籍調査事業は、平成28年度に完了するのは2.58km<sup>2</sup>で、新たな調査の予定地区は6カ所である。養父市地籍調査事業基本方針に基づき試算すると、調査終了に40年の期間を要するとのことである。  
今後、県の委託事業を新規に希望する市町数が増加すれば、さらなる財政負担が見込まれるため、早急に調査できる体制を確立すべきである。
- (9) 若者未来応援奨学金事業は、就学後に養父市にUターンし活躍する意欲のある若者を応援し、定住を促進するための施策である。該当者への周知はもちろんのこと、貸与者が将来帰ってきやすい施策を関係部署が連携し進められたい。

### **【議案第 9 号 平成 28 年度養父市国民健康保険特別会計予算】**

医療費の増大により、国民健康保険特別会計は厳しい状況となっている。国民健康保険税の値上げを最小限とするためにも、健康長寿のまちづくりを継続して進め、医療費削減につながる取り組みを一層推進されたい。

### **【議案第 12 号 平成 28 年度養父市介護保険特別会計予算】**

高齢者と親子の交流ふれあい事業は、介護認定を受ける人の年齢を延伸し、自立した日常生活を営むことができるための施策である。NPO法人に委託するが、交流回数と内容を充実させ、目的達成に向け努力されたい。